

表現技術

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
なし(自作プリントを使用)	2	3年(選択D)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語検定3級レベルの言語力を身につける。 ・自分の考えを理論的に表現する技能を養い、相手に的確に伝わる表現力を身につける。 ・各自が課題を設定し、その調査結果をプレゼンテーションソフトを用いて他人にわかりやすく伝えることができる。
---------	---

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前期	4	オリエンテーション	1	授業展開を理解し、言語力とコミュニケーション力の必要性を理解する。	○			○	姿勢・プリント
		敬語		敬語の役割と目的について理解し、正しく使用できるようになる。					
		・敬語の種類と働き	1	敬語の種類や働きについて理解する。	○			○	姿勢・ノート・ワークシート
		・敬語の形	2	敬語の形の作り方について理解する。	○			○	
	・敬語の使い方	2	敬語の使い方を理解し、自分で使う事が出来るようになる。	○			○		
	5	文法		日本語の文法について理解を深める。					
		・語の文法、文の文法	2	語と文の文法について理解する。	○	○		○	姿勢・ノート
		語彙		語彙を増やし、日本語を正しく理解する。					
		・語と語の関係	1	語と語の関係について理解する。	○			○	姿勢・ノート・ワークシート
		・使い方に注意したい言葉	1	擬態語や間違えやすい言葉の使い方について理解する。	○	○		○	
		言葉の意味		日本語の意味を、語彙をふまえて理解する。					
	・言葉の多義性	1	同音異義語、類義語について理解する。	○			○	姿勢・ノート・ワークシート	
	・ことわざ、慣用句	2	ことわざ、慣用句、故事成語を学び、意味を理解する。	○	○		○		
	6	表記		日本語特有の表記について学ぶ。					
		・送りがな、仮名遣い	1	送りがな、仮名遣いが正しく出来るようになる。	○			○	姿勢・ノート・ワークシート
		漢字	2	漢字の読み書きについて自分の習熟度を上げる。	○			○	
実践問題		2	日本語検定3級の過去問から苦手分野を把握し、改善する。	○			○	姿勢・プリント	
7	・復習	2	日本語検定3級の問題を復習し、自分の言語力を伸ばす。	○			○	姿勢・プリント	
	自分を自分で考える		自分を主観的・客観的に思考・表現できるようになる。						
	・自問自答	1	自分の思考と行動とその理由を書き出す。	○		○		姿勢・プリント	
	・作文(自分とは)	1	自分がどのような人間かを思考し、作文を通じて表現する。	○	○	○		姿勢・作文	
8	履歴書の書き方		履歴書作成から、理論的な言語力と表現力を身につける。						
	・求人票の目的と見方	1	求人票のポイントを理解する。	○	○		○	姿勢・プリント	
	・志望動機の書き方	1	志望動機の書き方を学び、表現の仕方を理解する。	○			○	姿勢・プリント	
9	・書き方実践	6	実際に履歴書を書き、自分を客観的に表現する。	○		○	○	姿勢・履歴書	
	小論文とは		小論文の花弁からについて学ぶ。						
9	・小論文と作文の違い	1	小論文と作文の違いを理解し、書き方の特徴がわかる。	○	○		○	姿勢・ノート	
	・小論文の形	1	序論・本論・結論の構成を正しく理解する。	○			○	姿勢・プリント	
	小論文を書く		小論文を実際書いて書き方を理解する。						

後期	10	・課題設定(キーワードテーマ型)	1	自分でキーワード課題を設定し、序論・本論・結論から構成された小論文を書くことができる。	○	○	○	姿勢・プリント・小論文・調査への取り組み
		・調べ学習、小論文作成	7	課題に対し、理論的に思考し、客観的なデータ等をふまえて自分の意見を強く表現することができる。	○	○	○	
	11	プレゼンテーション		文章に沿ったスライドを作成し、プレゼンができるようになる。				姿勢・スライド
		・スライド作り	6	パワーポイントを利用し、小論文・意見文の内容に沿ったスライドを作成できるようになる。	○	○	○	
	12	・発表	2	スライドを利用したプレゼンができるようになる。	○	○	○	発表内容
		いろいろな日本語の表現		多くの表現方法を持つ日本語の活用を学ぶ。				
1	・短歌・俳句・川柳・回文	8	短歌や俳句などルールを持った詩を学び、作成する	○	○	○	姿勢・作品内容	
2	文集作り	2	自分たちの文集を作る。	○	○			

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	言語力やコミュニケーション能力を身につけようとし、漢字・小論文などの課題について主体的に学ぶ。	表現する言葉や状況などを把握し、課題に対し考察することで自分の考えを持っている。	敬語・言葉遣い、小論文での表現、プレゼンテーションなどにおいて、実用的な使い方が出来る。	敬語や言語表現に関する言語力の基礎的・基本的な知識を身に付けている。
割合	20 % (点)	20 % (点)	30 % (点)	30 % (点)

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 毎時間、国語辞典・ファイル・筆記用具を持参すること。
- (2) ファイルには、配布したプリントを必ずはさむこと。
- (3) 課題には真剣に取り組むこと。
- (4) 忘れ物をした時は事前に教科担任まで報告しに来ること。

※以上の点を守れない場合には未履修になる可能性があるため、注意すること。

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評定	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0